



地方自治法第 180 条第 1 項の規定に基づく市長専決事項の指定に
関する請願書

紹介議員	永 山 透
紹介議員	三 角 光 洋
紹介議員	永 田 照 明
紹介議員	榎 木 智 幸
紹介議員	佐 藤 紀 子
紹介議員	中 田 悟
紹介議員	西 川 孝 史
紹介議員	榎 田 勉
紹介議員	
紹介議員	
紹介議員	

1. 請願の趣旨

予定価格が1億5千万円以上の工事を変更契約する場合、市長の専決で変更できるよう、市長専決事項に指定していただきたい。

2. 請願の理由

予定価格が1億5千万円以上の工事を変更契約する場合、議会の議決が必要となりますが、議会開催が3ヶ月に1度であることから、議決までに時間を要します。議決を得るまでは契約を変更できないため、その間、変更工事に着手できず、現場を中断しなければならない場合もあります。そうなりますと、現場維持のための工事費の増額や工期の延伸につながります。工事費の増額はそれだけ多くの税金を使うことになり、工期の延伸は施設の供用開始が遅れることになり、施設の利用を楽しみにしている市民を失望させることにもなります。

つきましては、『工事の適正な履行』、『工期内の完成』を確保するために、議会が定める「市長専決事項の指定について（平成17年度都議会告示第7号）」に、次の事項を加えていただきますようお願いいたします。

議会の議決を経た工事の請負契約について、当該契約に係る契約金額の一定の範囲内において変更契約を締結すること。

以上のとおり地方自治法第124条により請願書を提出いたします。

平成28年 9月 12日

請願者 都城市姫城町
都城市建設業協会
会長 藤田 忍

都城市議会議長 荒神 稔 様